



使用方法

A-dec 300サポートシステム

351、352、353 歯科助手用器具

362と363 サポートセンターとスピットン

Copyright

Copyright 2021 A-dec, Inc. 無断複写・複製・転載を禁ず。

A-dec, Inc.は、本書の商品性や特定目的適合性に関する暗黙的保証を含むがこれらに限定されない、いかなる保証も行わないものではありません。

A-dec, Inc.は、本書に含まれる誤りや本書の提供、履行、あるいは使用から派生するいかなる損害についても責任を負いかねます。本書の情報は、通知なく変更される場合があります。本書について不適切な記載を見つけた場合には、書面にて当社までご連絡ください。A-dec, Inc.は、本書に誤りがないことを保証するものではありません。

本書のいかなる部分も、A-dec, Inc.の書面による事前許可なくして、電子的もしくは機械的の別を問わず、いかなる形式や方法であっても複写、改ざん、提供してはなりません。これには、写真複写、記録、何らかの情報蓄積や情報検索方式などが含まれます。

商標およびその他の知的所有権について

A-dec、A-decロゴ、A-dec Inspire、Cascade、Century Plus、Continental、Decade、ICX、ICV、Performer、Preference、Preference Collection、Preference ICC、Radius、およびreliablecreativesolutionsは、米国およびその他の国におけるA-dec, Incまたはその関連会社の登録商標です。また、A-dec 500、A-dec 400、A-dec 300、A-dec 200、EasyFlexもA-dec, Inc.の登録商標です。本書に掲載されているいずれの商標および商号も、商標の所有者から書面による明示的な許可を得ることなく、いかなる方法でも再現、複写、または編集することはできません。

タッチパッドの記号およびアイコンには、A-dec, Inc.の専有情報であるものがあります。これらの記号やアイコンの使用は、全体か一部かを問わず、A-dec, Inc.から書面による明示的な許可を得ない限り、固く禁じられています。

規制に関する情報および保証

当局から指定された規制に関する情報とA-decの保証については、『規制情報、仕様、および保証』（部品番号(P/N)86.0221.05)に記載されています。この文書は、www.a-dec.comのリソースセンターから入手できます。

製品サービス

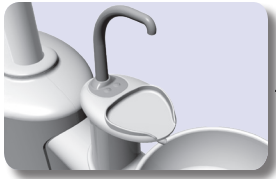
製品の保守点検については、最寄りのA-dec正規取扱店にご連絡ください。点検の詳細や正規販売代理店の所在地については、A-decにお電話いただくか(米国またはカナダ:1.800.547.1883、その他:1.503.538.7478)、www.a-dec.comを参照してください。

対象機種およびバージョン

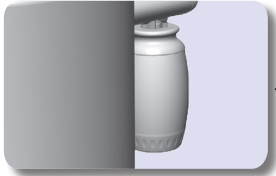
機種	バージョン	説明
351	A、B	歯科助手用器具
352/353	A	歯科助手用器具
362/363	A	サポートセンターおよびスピットン

内容マップ

ボウル洗浄/
コップ給水 6



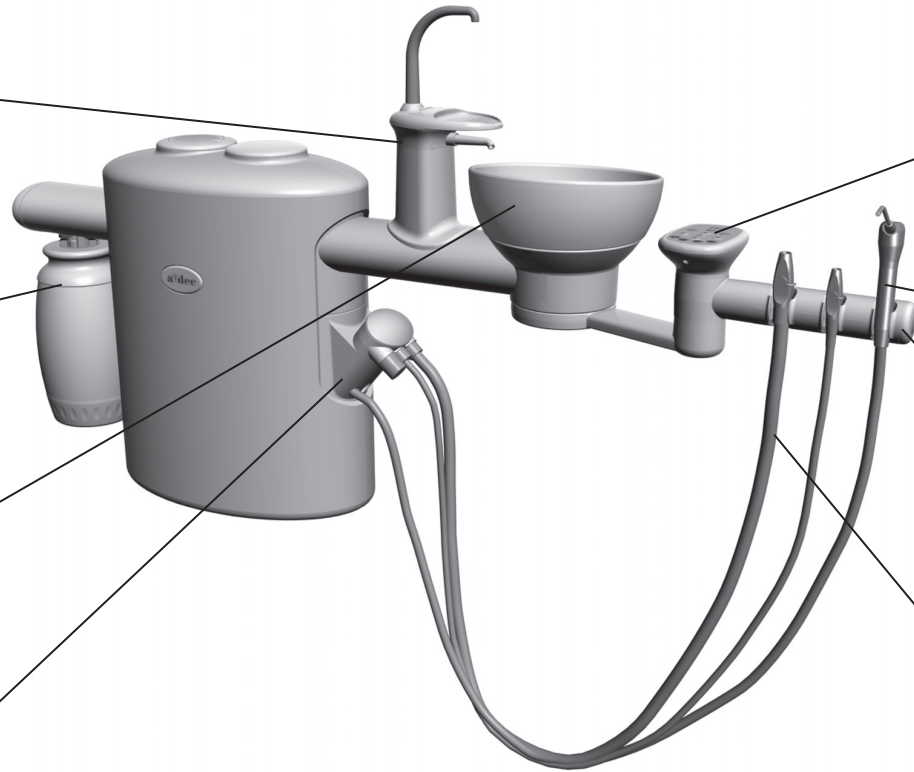
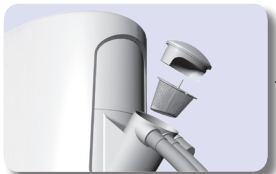
ウォーターボトル 9



スピットンボウル 6



固形物収集器 15



タッチパッド 2



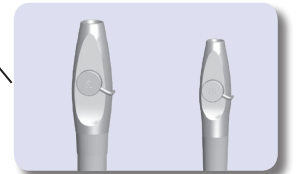
シリンジ 3



ホルダーの調節 4



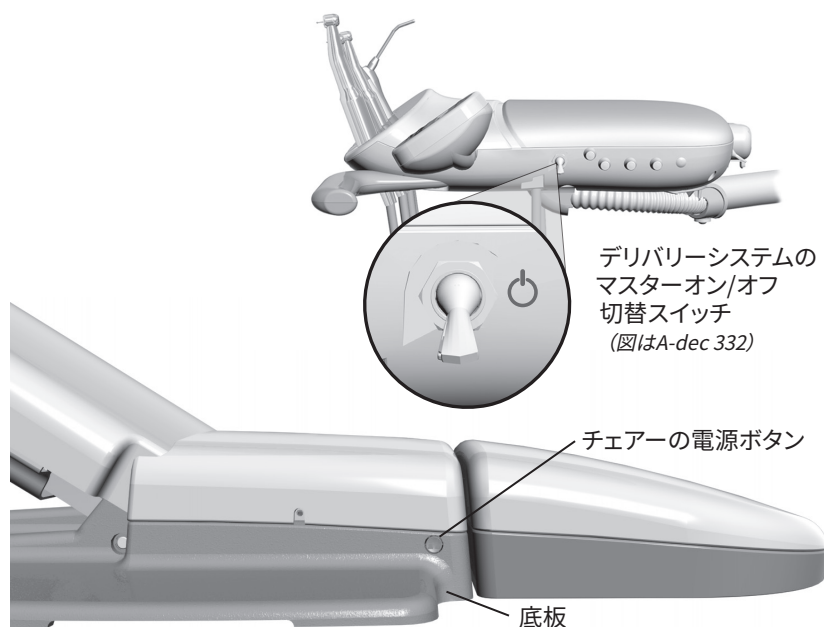
HVE/排唾管 5



操作/調節	2
クリーニング/保守	9
仕様	16

操作/調節

電源オン/オフ



注 A-decでは、システムを初めて使用する前に、歯科治療ユニットウォーターラインでショッククリーニングを実行することをお勧めしています。詳しくは、9ページの「ウォーターラインの維持管理」を参照してください。

マスターオン/オフ切替スイッチ

マスターオン/オフ切替スイッチを使用して、電源、水、空気をオンに切り替えます。通常、マスタートグルスイッチはデリバリーシステムの下にあります。デリバリーシステムのないチェアではサポートセンターまたはフロアボックスに付いている場合があります。

システムの電源が入らない場合は、チェアの電源ボタンを確認してください。チェアの電源がオンになっていないと、マスタートグルスイッチによるシステム電源の制御はできません。

電源をオフにすべき状況

エネルギーを節約するため、1日の診療が終わった後、あるいは長時間使用しないときは電源をオフにしてください。

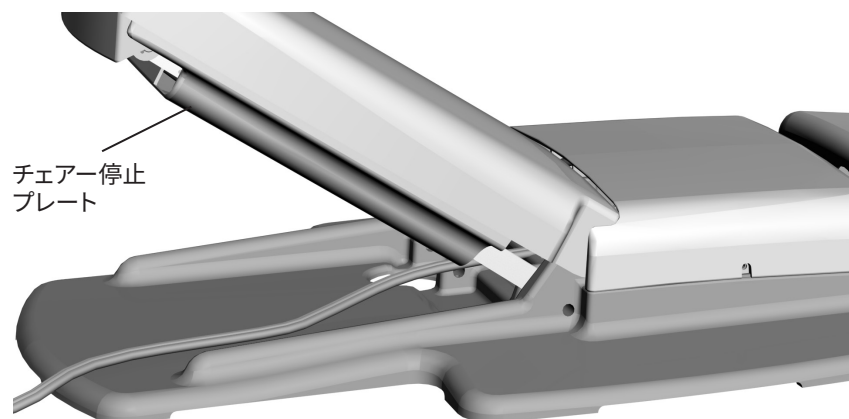
タッチパッドとステータスライト

システムに電源が入り、使用準備が完了すると、タッチパッドのA-decロゴが点灯します。ステータスライトが点滅している場合は、安全機能によりチェアの動きが妨害されている可能性があります。詳しくはページの3ページの「チェアの安全機能」を参照してください。



タッチパッド機能の詳細については、デリバリーシステム使用方法を参照してください。

チェアの安全機能



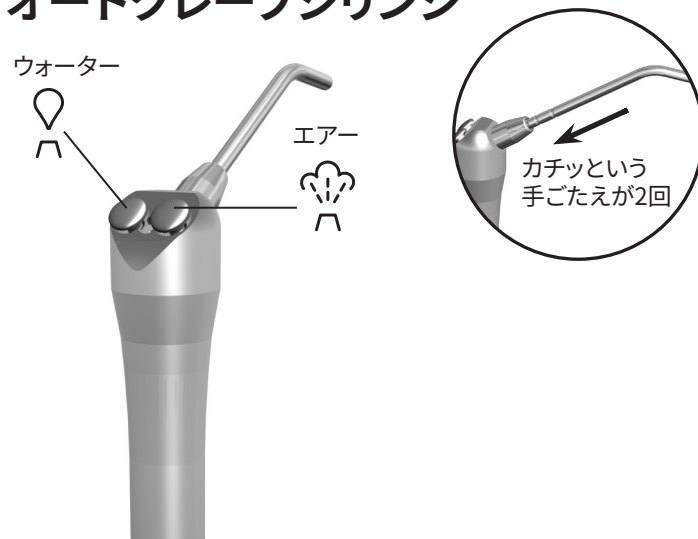
A-decデンタルチェアとシステムには、安全性を向上するように設計された機能がいくつか組み込まれています。停止スイッチを起動すると、チェアを停止したり、チェアが動かないようにしたりすることができます。チェアの動きが妨害されないようにするには：

- 障害物となりそうなものをチェアおよび接続モジュールの下から取り除きます。
- フットコントロールディスクまたはレバーを押すことを避けます。
- ハンドピースをホルダーに適切に収めます。

チェアが不意に停止する場合

上記の対策を確認し、状況を改善してください。障害物のためにチェアの下方向への動きが停止する場合は、タッチパッドかフットスイッチを使用してチェアを上げて障害物を取り除きます。

オートクレーブシリンジ

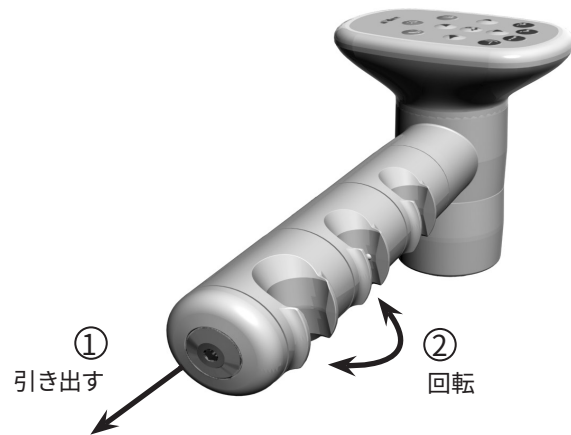


A-decのシリンジ先端部を取り付けるには、カチッという手ごたえを2回感じるまで先端部を押し込みます。空気や水をスプレーするには、両方のボタンを同時に押します。



重要 シリンジの使用方法、流量調節、および保守の詳細は、「A-decシリンジ取扱説明書」(部品番号(P/N)85.0680.05)を参照してください。

器具ホルダー

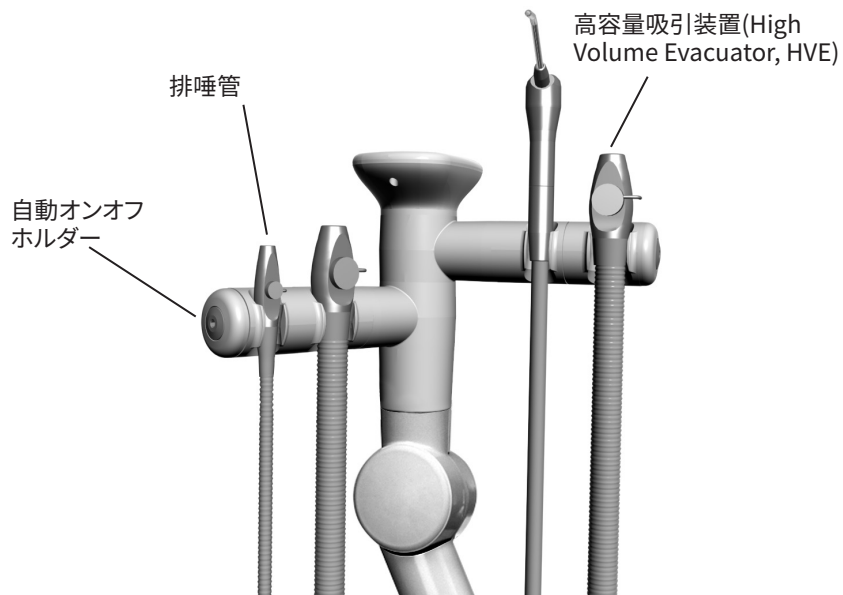


器具ホルダーは独立して回転し、各器具を独自の位置に置けるようになっています。位置を変更するには、対象のホルダーを隣接するホルダーからわずかに引き離し、希望の位置まで回転させて、手を離します。



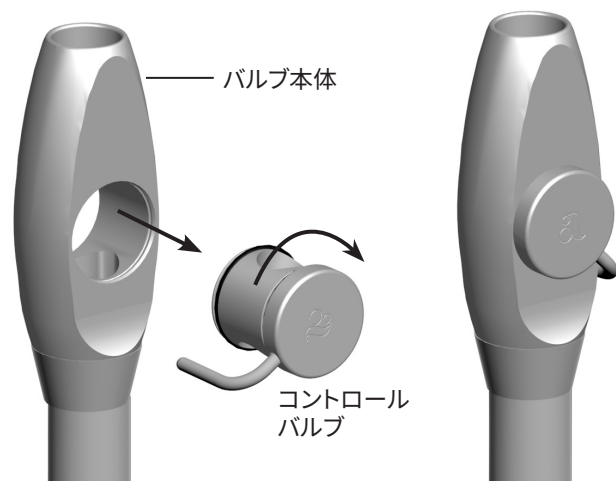
注意 隣接するホルダーから離さずにホルダーをひねると、メカニズムに損傷を与えることになります。

自動オンオフホルダー



チェアの横にバキュームシステムと自動オンオフホルダーがある場合は、HVEまたは排唾管をホルダーから持ち上げてバルブを開き、バキュームをオンにします。器具をホルダーに戻してバキュームをオフにします。

HVE/排唾管の左/右切り替え



HVEと排唾管を左手での操作に変更するには、バルブ本体からコントロールバルブを押しだし、180°回転してから元に戻します。

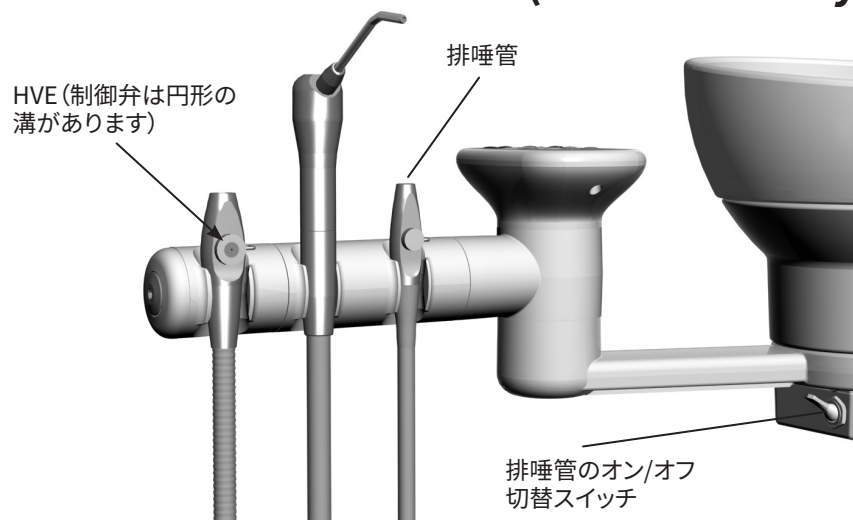


注 バルブは、必ずバルブ本体に対して当初と同じ側に取り付け直してください。これを誤ると、HVEまたは排唾管が正しく動作しません。



注意 バキュームシステム(AVS)をご使用の場合は、高容量吸引装置(HVE)バルブを取り外さないでください。この機器設定では、HVEは管に永久的に取り付けられているため、取り外すことはできません(以下を参照)。

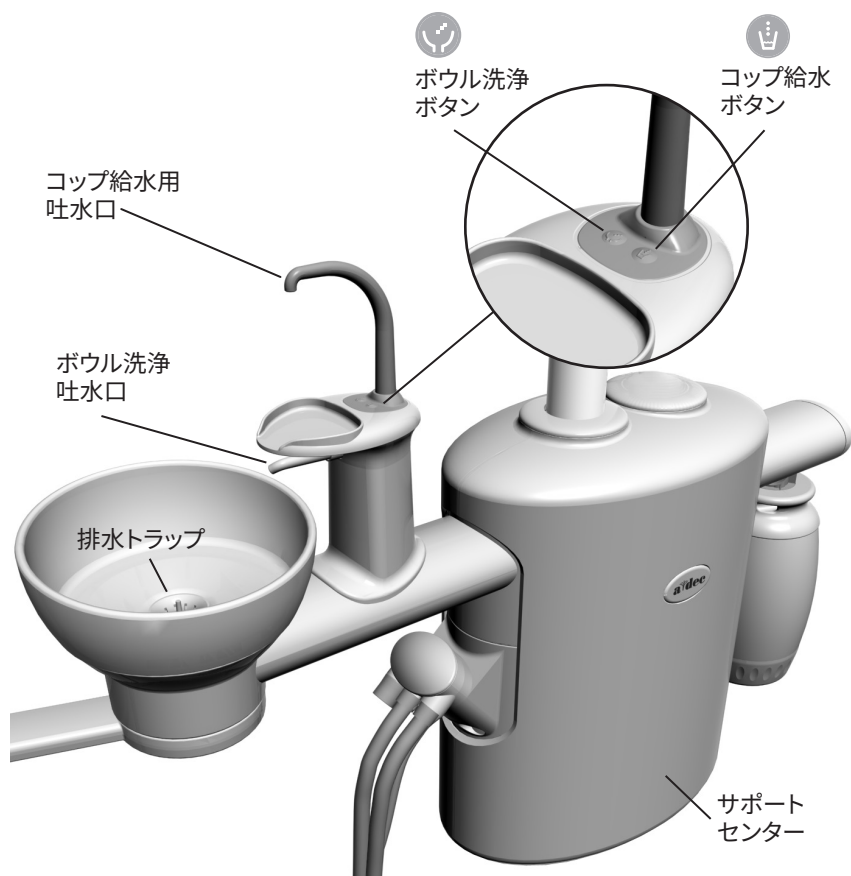
エアバキュームシステム (Air Vacuum System, AVS)



真空システム(AVS)のオプションには、専用の真空発生装置が含まれています。また、このオプションを使用すると、高容量吸引装置(HVE)バルブ本体は永久的に取り付けられるため、チューブから取り外すことができません。

排唾管の真空をアクティブ化するには、トグルスイッチを切り替えます。

スピットンの機能



スピットンのボウル洗浄とカップ給水

カップ給水用吐水口の下、またはタッチパッド上にあるボタンを使用して、ボウル洗浄とカップ給水機能を制御できます。ボタンは、プログラム操作と手動操作の両方をサポートします。

ボタン 説明と初期設定



ボウル洗浄操作:

- ボウル洗浄ボタンを短く押すと、プログラムされた時間間隔でボウルが洗浄されます。洗浄の工場出荷時のプリセットは30秒です。
- ボウル洗浄ボタンを2秒以内に短く2回押すと、継続操作モードになります。ボタンを再び押して放すと、継続操作モードが終了します。
- ボウル洗浄ボタンを押し続けると、手動操作で洗浄できます。

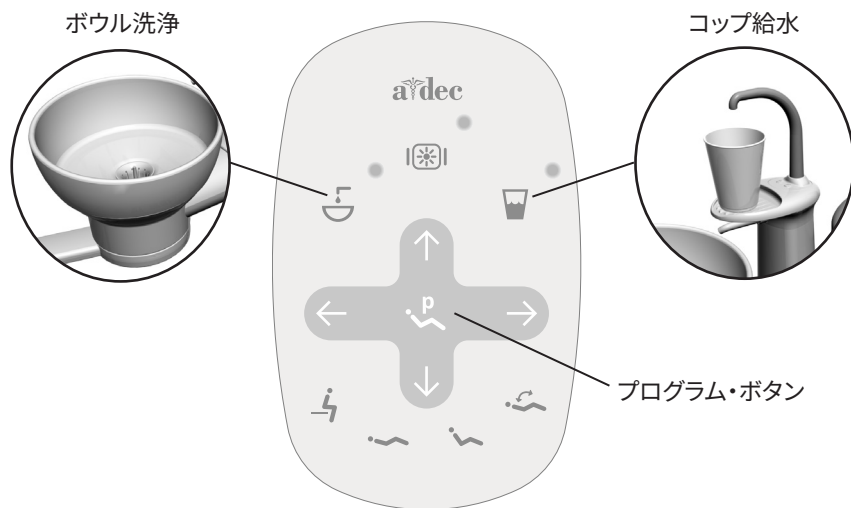


カップ給水操作:

- コップ給水ボタンを短く押すと、プログラムされた時間間隔でコップに給水されます。給水の工場出荷時のプリセットは2.5秒です。
- コップ給水ボタンを押し続けると、手動操作で給水できます。

注: タッチパッド上の記号はA-dec Incが所有権を保有しています。

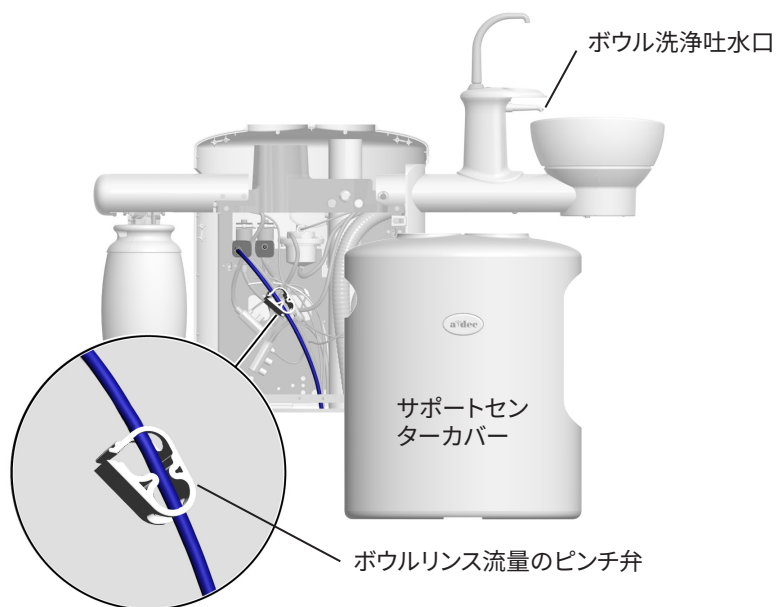
スピットン機能 (続き)



ボウル洗浄またはコップ給水の時間間隔のカスタマイズ

プログラムされた時間間隔で動作するボウル洗浄およびコップ給水機能をプログラムし直すには:

1. タッチパッドにある ボタンを押すか、コップ給水用吐水口の下にあるコップ給水ボタンとボウル洗浄ボタンを押し続けます。ビープ音が1回聞こえたら、ボタンを放します。
2. 5秒以内に、コップ給水またはボウル洗浄ボタンを押し続けて希望する時間に合わせます。
3. ボタンを離します。ビープ音が3回鳴り、プログラムが変更されたことが確認されます。

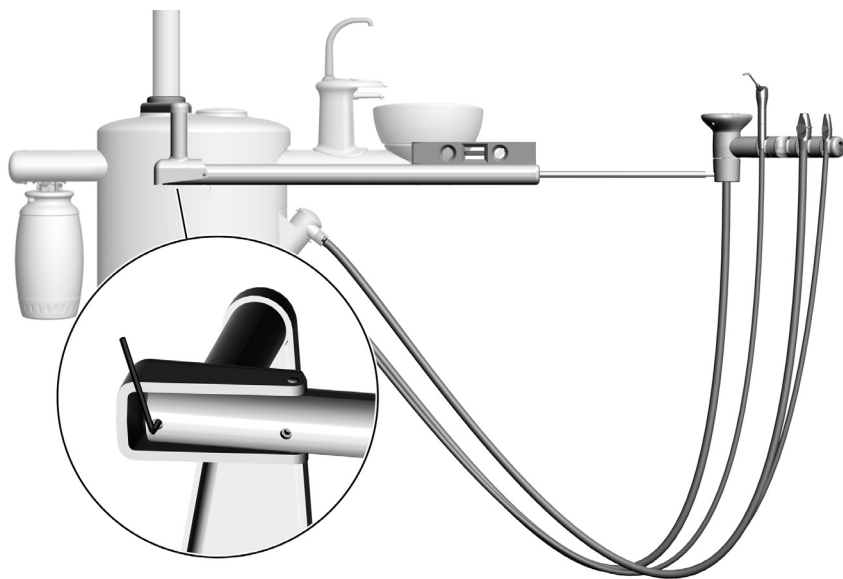


ボウル洗浄の流量の調整

スピットンボウルを完全に洗浄するには、ボウル洗浄機能の流量が十分でなければなりません。流量が十分でない場合は、サポートセンター内部で調整を行うことができます。

1. サポートセンターのサイドカバーの下側を引っ張って外します。
2. ボウル洗浄をオンにした状態で、流量を減らすにはピンチバルブを絞ります。流量を増やすには、バルブを解放します。
3. ボウル洗浄の吐水口を回転させて水の流れる方向を調節し、ボウルがきれいに洗浄されるようにします。

収縮式アーム

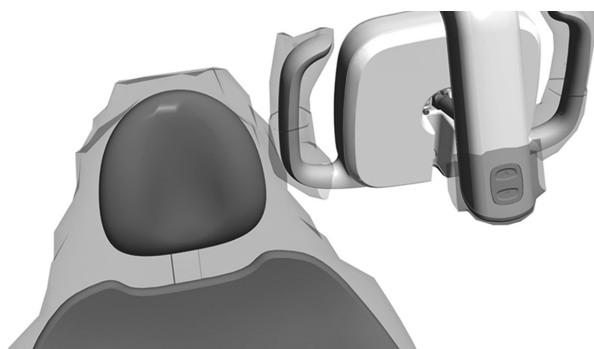


収縮式アームを水平化するには：

1. 収縮式アームを拡張します。
2. アームの下にある調節用止めネジを見つけます。
3. 1/8インチ六角レンチを使用し、調節用止めネジをアームを上へ傾けるには時計回りに、下へ傾けるには反時計回りに回します。

クリーニング/保守

バリア保護



注 バリアの適切な使用および廃棄方法については、バリアメーカーの取扱説明書を参照してください。

A-decでは人為接触面と器具接触面の両方にバリア保護を推奨しています。人為接触面とは人の手が触れる部分で、歯科治療中に交差汚染を引き起こす可能性がある場所を指します。器具接触面とは、器具などの無生物の物質が接触する場所を指します。

米国では、米国食品医薬品局 (USFDA: U.S. Food and Drug Administration) の医薬品適正製造基準 (CGMP: Good Manufacturing Practice) に従って生産されたバリアを使用する必要があります。米国以外の地域では、医療機器に関する各地の規制に従ってください。



重要 (バリア保護が適用されない、あるいはバリアに支障が生じた場合の) 人為接触面と器具接触面に推奨されるクリーニングや薬品による滅菌方法については、『A-dec器具滅菌ガイド』(部品番号(P/N)85.0696.05)を参照してください。

ウォーターラインの維持管理



専用ボトル



A-decでは、システムを初めて使用する前に、歯科治療ユニットウォーターラインでショッククリーニングを実行することをお勧めしています。

また、ウォーターラインの継続的な維持管理として、A-dec ICX®ウォーターライン用タブレットの常時使用、歯科治療ユニットの水質の定期チェック、ショッククリーニングの3項目を実施するようにしてください。



重要 システム内で水質を良好に保つ方法について詳しくは、ICXおよび内蔵ウォーターボトルに付属の『使用方法』を参照してください。

A-dec ICX..... 部品番号(P/N)86.0613.05
内蔵型給水システム..... 部品番号(P/N)86.0609.05
送水管保守ガイド..... 部品番号(P/N)85.0983.05

スピットンと排水



吐水口とボウル

曲線を描く吐水口と丸みを帯びたハウジングで、素早くかつ簡単にクリーニングできるようになっています。スピットンをクリーニングする際は、毎回排水トラップを空にし、きれいにするのを忘れないでください。



注意 スピットンをクリーニングする際には、吐水口を外さないでください。これはクリーニング剤が装置を傷めたり、コップに注入される水に洗剤が混入したりしないようにするためです。



注意 固形物収集器トラップや排水トラップの中身をスピットンにあげないでください。スピットンの排水管が詰まってしまう。中身は、地域の規制に従った適切な医療用コンテナで廃棄してください。クリーニング終了後は必ず排水トラップをスピットンのボウルに取り付け、排水口にごみが詰まるのを防ぎます。

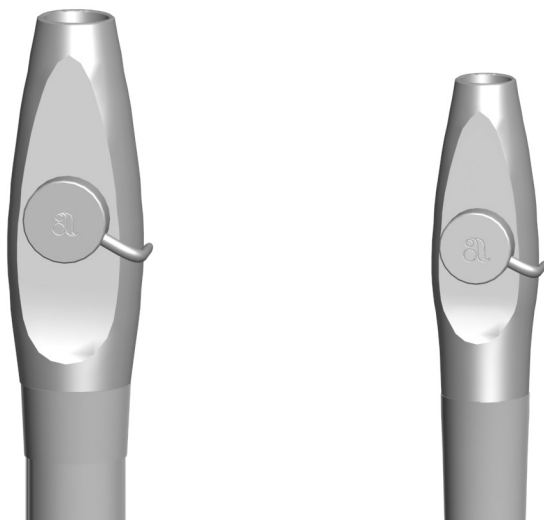
重力排水管

日々の診療時間終了後、スピットンに水を流して柔軟な排水管に詰まったごみを除去します。スピットンを定期的にフラッシュしないと、ごみが詰まって排水が悪くなります。スピットンをフラッシュするには、ボウル洗浄を60秒間続けます。

保守用パーツ

交換用スピットンのボウルスクリーンについては、A-decの認定代理店に連絡して部品番号(P/N)75.0035.03(パッケージ5)を注文します。

HVE/排唾管のバルブ本体アセンブリの滅菌



注 1日の診療が終わった後、または診療所の手順に従って、バキュームラインは頻繁にフラッシュしてください。

バリアを使用してHVEおよび排唾管の本体を保護する場合は、患者ごとにバリアを交換します。これらの器具は、1日の診療が終わった後(バリアに支障が生じた場合は患者ごと)にクリーニングと消毒を行ってください。バリアを使用しない場合、あるいは口腔内手術を行う場合は、必ず患者ごとにこれらの器具のクリーニングと消毒を行ってください。

クリーニングと滅菌

HVEと排唾管のバルブ本体アセンブリをバキュームシステムから取り外さずにクリーニングおよび滅菌するには:



注意 バルブ本体アセンブリは、患者の治療後すぐに、毎回クリーニングしてください。器具に残った血液や残屑を乾燥させないでください。すぐにクリーニングできない場合は、バルブ本体アセンブリを湿った状態にしておいてください。



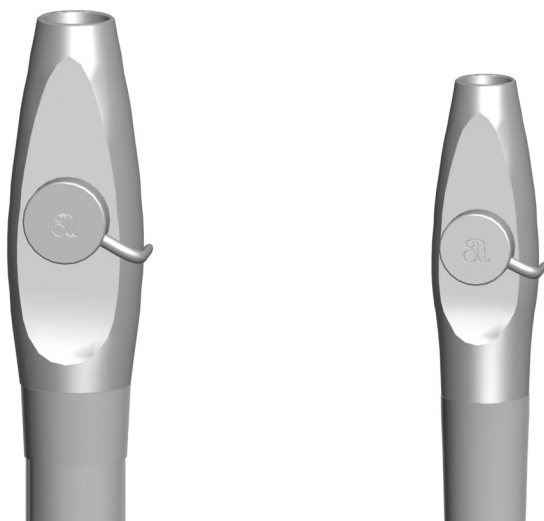
注 高希釈水性フェノール製剤またはイソプロパノール25%未満の第4級アンモニウム化合物のいずれかを含有する、EPAに登録された病院グレードの結核菌殺菌性(中等度)消毒剤を使用してください。



注 スプレー液剤を使用する場合は、糸くずが出にくい柔らかいシートにスプレーしてからバルブ本体アセンブリに塗布します。

1. バキュームチップをHVEまたは排唾管のバルブ本体アセンブリから取り外します。使い捨てのバキュームチップを廃棄します。

HVE/排唾管のバルブ本体アセンブリの滅菌 (続き)



2. 除菌シートまたはスプレー液剤でバルブ本体アセンブリをクリーニングし、汚れを取り除きます。バルブ本体アセンブリは、メーカー推奨の接触時間に従って濡れた状態にしておきます。必要に応じて、バルブ本体アセンブリの汚れがなくなるまでこれを繰り返します。
3. 新しい除菌シートまたはスプレー液剤を使ってバルブ本体アセンブリを滅菌します。バルブ本体アセンブリは、メーカー推奨の接触時間に従って濡れた状態にしておきます。
4. バルブ本体アセンブリは空気乾燥させます。
5. HVEと排唾管のバルブを数回操作し、滑らかに回転することを確認します。



注 A-decバルブ本体アセンブリは、耐熱性があるため加熱滅菌可能です。使用者の判断で滅菌してください。

定期保守および滅菌

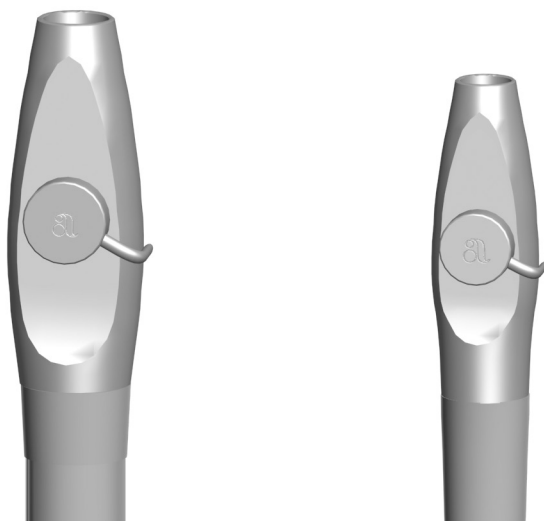
HVEおよび排唾管をバキュームシステムから取り外した状態で定期的に保守および滅菌するには(頻度は使用者が決定):



注意 バルブ本体アセンブリは、患者の治療後すぐに、毎回クリーニングしてください。器具に残った血液や残屑を乾燥させないでください。すぐにクリーニングできない場合は、バルブ本体アセンブリを湿った状態にしておいてください。

1. テールピースの部分を引っ張ってチューブを外し、バルブ本体アセンブリをバキュームラインから取り外します。
2. バルブ本体からコントロールバルブを押し出して、バルブ本体を分解します。
3. バルブ本体の部品に付いた汚れは、糸くずが出にくい柔らかいシートを使ってクリーニングします。

HVE/排唾管のバルブ本体アセンブリの滅菌 (続き)



4. メーカーが推奨する指示に従って、中温 (32～43°C [90～110°F]) の洗浄液 (中性pH酵素洗剤またはアルカリ性の非酵素洗剤) を準備します。
5. 準備した洗浄液に、汚れの付いたバルブ本体の部品を1分以上浸します。
6. Oリングを取り外し、点検します。損傷がある場合は、廃棄して交換します。
7. 柔らかいナイロンの毛ブラシ (またはそれと同等のもの) を使って、以下の部分の汚れを落とします。
 - バルブ本体の部品の露出面およびOリング (洗浄液に浸した状態で、最低30秒間、または汚れが見えなくなるまで擦ります)。
 - バルブ本体の内部ルーメン (内外) を3回以上。毛ブラシから目に見える汚れをすべて取り除きます。
8. クリーニングが終了したら、バルブ本体の部品に中温 (32～43°C [90～110°F]) の飲用水を流して30秒以上すすぎます。
9. バルブ本体の部品を空気乾燥させます。
10. 以下に従って、バルブ本体の部品を滅菌します。
 - 動的空気除去滅菌器: 132～135°C (270～275°F) で4分間
 - 重力置換滅菌器: 121～123°C (250～254°F) で30分間
11. 30分間乾燥させてから、滅菌器から取り出してください。次の作業に進む前に、バルブ本体の部品が完全に乾燥していることを確認してください。



注意 A-decの黒いOリングにはシリコン潤滑剤のみを使用してください。石油を原料とする潤滑剤を使用すると、Oリングに永久的な損傷を与える場合があります。

12. 使用する前に、A-decのシリコン潤滑剤をOリングに塗布して、バルブ本体アセンブリを組み立て直します。

HVE/排唾管のバルブ本体アセンブリの滅菌 (続き)

13. バルブ本体アセンブリを管のテールピースに再度取り付けます。
14. HVEと排唾管のコントロールバルブを数回操作し、滑らかに回転することを確認します。

HVE/排唾管のチップ



注 お使いのHVEと排唾管の開口部に合ったチップをお選びください。仕様については、14ページの『A-decのHVE/排唾管のチップ接続部』を参照してください。

使い捨てチップ

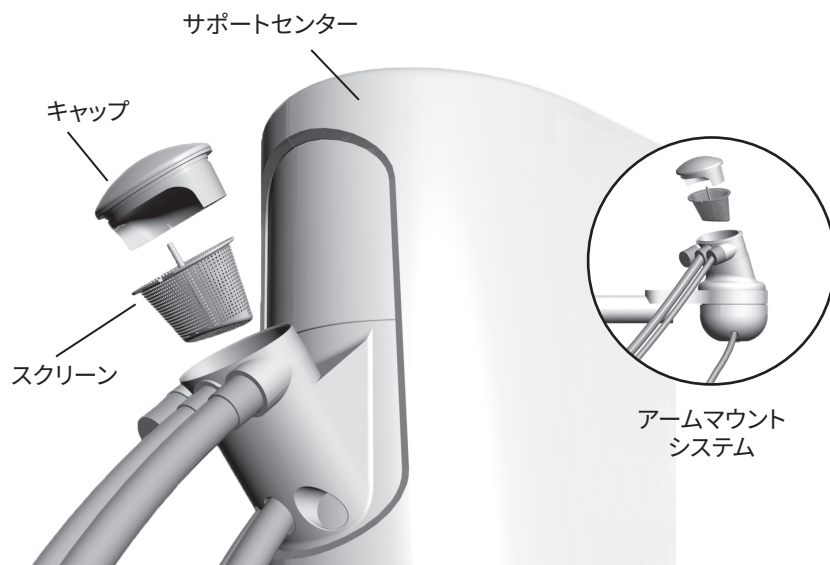


注意 HVEや排唾管の使い捨てチップは滅菌できません。使用後は必ず廃棄してください。



HVEと排唾管の使い捨てチップは、使用後に毎回交換します。

固形物収集器



固形物収集器は、中央の吸引装置への固形物の進入を防ぎます。中央のバキュームシステムが正しく作動し、治療室の滅菌状態が適切に維持されるように、固形物収集器のスクリーンを週に2回以上交換してください。



ヒント 固形物収集器の交換スクリーンについては、地域のA-dec認定代理店に連絡し、Pinnacle部品番号(P/N)5512、またはA-dec部品番号(P/N)11.1284.01を基準としてください。

固形物収集器のスクリーンを交換するには：

1. バキュームをオフにするか、HVEのコントロールバルブを開きます。
2. 固形物収集器のキャップとスクリーンを取り外してください。
3. 各地域の規制にしたがって、スクリーンを廃棄してください。
4. 収集器キャップOリングを調べて必要に応じてOリングを交換し、A-dec製のシリコン潤滑剤で潤滑します。
5. 収集器に新しいスクリーンを入れ、キャップを元に戻します。



警告 感染性の廃棄物が存在する可能性があります。交差汚染を防止するため、定められた滅菌手順に従ってください。

仕様



必要な空気、水、バキューム供給量

空気： 最小550～860 kPa (5.5～8.6バール) で71 sL/分 (2.5 scfm)

水： 最小410±140 kPa (4.1±1.4バール) で5.7 リットル/分
(1.5 gpm)

バキューム：

(ウェット)： 最小34±7 kPa (10±2inHg) で255 sL/分 (9 scfm)

(ドライ)： 最小16±3.5 kPa (4.5±1inHg) で340 sL/分 (12 scfm)

HVE/排唾管のチップ接続部

標準 (11 mm) HVE： 開口部径11 mm (0.433インチ)
(標準のHVEチップに対応)

大口径 (15 mm) HVE： 開口部径15 mm (0.591インチ)
(大口径のHVEチップに対応)

標準 (6 mm) SE： 開口部径6 mm (0.236インチ) (標準のSE
チップに対応)



注 仕様は予告なく変更されることがあります。要件は地域によって異なる場合があります。詳細はA-dec正規取扱店にお問い合わせください。



重要 電氣的仕様、記号の説明、ならびにその他の規制要件に関しては、『規制情報、仕様、および保証』(部品番号 (P/N) 86.0221.05) に記載されています。この文書は、www.a-dec.com のドキュメントライブラリから入手できます。



A-dec本社

2601 Crestview Drive
Newberg, OR 97132
USA

電話: 1.800.547.1883 米国/カナダ国内
電話: 1.503.538.7478 米国/カナダ国外
www.a-dec.com

A-dec Australia

Unit 8
5-9 Ricketty Street
Mascot, NSW 2020
Australia
電話: 1.800.225.010 オーストラリア国内
電話: +61 (0)2 8332 4000 オーストラリア国外

A-dec China

A-dec (Hangzhou) Dental Equipment Co., Ltd.
528 Shunfeng Road
Qianjiang Economic Development Zone
Hangzhou 311106
Zhejiang, China
電話: +1.503.538.7478

A-dec United Kingdom

Austin House, 11 Liberty Way Nuneaton,
Warwickshire CV11 6RZ England
電話: 0800 ADECUK (233285) イギリス国
内電話: +44 (0) 24 7635 0901 イギリス国外



86.0308.05 Rev H
発行日 2021年02月25日
Copyright 2021 A-dec, Inc.
無断複写・複製・転載を禁ず。